

新城市民病院 研修レポート

豊橋市民病院 研修医

1 か月間、研修を行わせていただき、ありがとうございました。新城市民病院での研修は、先生方も丁寧に指導していただきとても充実したものとなりました。

総合診療内科の初診外来では、健診異常をはじめ、幅広い主訴を持たれた患者さんの診察に携わることができました。普段の救急外来では、経験することのない生活指導も勉強させていただきました。また地域病院ということもあり、自宅での生活環境など、患者さんの周囲の情報の問診が重要であることも学びました。

訪問介護施設での研修は、リハビリの重要性や、誤嚥性肺炎や転倒などに十分に配慮したスタッフの気配りなどを実際に学ぶことができました。助産院での研修は、妊婦さんの気持ちに寄り添った出産を提供されており、病院での出産だけでなく、助産院での出産の重要性を理解することができました。訪問リハビリの研修も、利用者のできる範囲で、無理なくかつADLの向上を目指しており、家屋でのリハビリは利用者が生活するイメージを描きやすかったです。

名郷先生から教えていただいた、動機付け面接はとても新鮮で刺激を受けました。また抄読会でも論文の読み方を丁寧に教えていただきました。今後、論文を読む際は、PECOに基づいて読んでいきたいと思います。

一日の研修の終わりに行う、振り返りは疑問点や、鑑別診断で不十分なところ、問診で足りないところなどを的確に指摘をいただき、普段の自分の診療がいかに曖昧であったのかを痛感させられました。また朝の勉強会も日々の診療で疑問に思うことが中心で、毎日が勉強になるものでした。Up to dateの勉強会も実際の診療に生かすことができ、取り入れていきたいと思いました。

研修で、日々指導していただいた先生方、4週間大変ありがとうございました。新城市民病院での研修は、とても有意義な研修になりました。今後の初期研修もこの経験を生かして、診療を行っていききたいと思います。